

板橋駅西口周辺の未来を考えるワークショップ 活動レポート


I. ワークショップ実施内容

第1回「板橋の未来を創るアイデアを考え、仲間を見つける」

1. まち歩きツアー

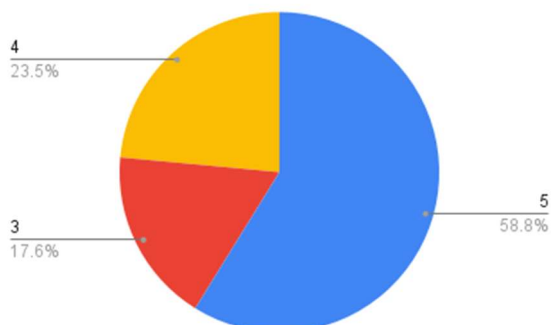
- 実施日時：2023年7月22日（土）12:30-13:30
- 実施場所：JR板橋駅（時計台前）～下板橋駅前集会所

第1回ワークショップ前に、板橋駅西口エリアをよく知らない方向けに、区職員が先導してまち歩きツアーを実施した。ワークショップ申込み時に参加希望者を募り、18人の参加申込みがあった。当日9人が参加した。

12:30	13:30	<p>事前に事務局にて作成したチェックポイントを中心に回った。</p> <p>参加者は1チーム5人ほど、事務局は板橋区（先導）と野村不動産（後方）の2名1チームずつに分かれて実施した。</p>	
-------	-------	--	--

アンケート結果

街歩きに参加してみていかがでしたか？（満足度を5段階でご記入ください）







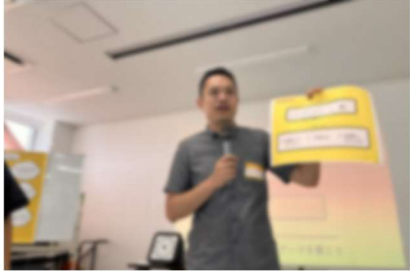

（回答者7人／参加者9人）

- 街についてよく知ることが出来ました
- 外部の人間向けのワークショップではないのは重々承知だが、もう少し板橋のうんちくを聞いたかった
- 初めて板橋駅周辺を歩いたので、地図を見ながらもどこ歩いているのか途中でわからなくなったり。暑さもあり、ただ歩いただけでした。でもその後のワークショップに役立ったのでよかったです。次回は問題提起しながら歩くので、もっといい街歩きができるのではないかと思います。
- とくに何処かに立ち寄るなどがなかったため、思ったよりもあっさり終わった感覚がありました。一方、事前に道などを見ておいたお陰でアイディエーションがかなりやりやすくなったと感じたので参加してよかったです。

2. ワークショップ

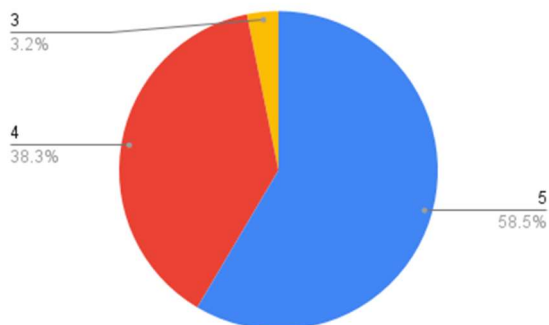
- 実施日時：2023年7月22日（土）14:00-17:00
- 実施場所：下板橋駅前集会所

13:30	14:00	開場・受付	
14:00	14:25	イントロダクション OPENING TALK (10min) 事務局より、 <u>まちづくりの経緯や官民連携</u> <u>まちなか再生推進事業についても触れなが</u> <u>ら、本ワークショップの目的、ゴールイメ</u> <u>ージ(案)を共有した。</u> CASE STUDY (10min) ロフトワークより、市民がボトムアップで 関わりながら街が変わっていった他都市の 事例を紹介した。(名古屋市錦二丁目) ワークショップについて (5min) ワークショップの全体像と注意事項につい てロフトワークより説明した。	
14:25	14:40	アイスブレイク 「〇〇になってくださいゲーム」 誰かのお題に対してジェスチャーで表現す るゲームを、参加者・運営メンバー全員で 行った。 楽しく体を動かしながら、羞恥心を取り払 い、フラットに発言できる雰囲気醸成を行 った。	
14:40	15:00	個人ワーク アイデアシートの作成 (10min) 「どうすれば板橋を、より魅力的で活気 ある街にできるだろうか?」という問いを もとにアイデアを箇条書きで発散した。 アイデアボードの作成 (10min) 個人ワークをもとに、アイデアのイメージ を膨らませた。近しいアイデアの仲間を見 つけるため、自分のアイデアのキーワード を抽出した。	
15:00	15:45	アイデア汽車ポッポ (仲間づくり) チーム作成 (15min) 個人ワークで作成したアイデアボードのキ ーワードを掲げ、自分のアイデアと近い人 を見つけ2、3人のチームを作成した。 チームテーマの作成 (10min) チームボードを用い、チームでのテーマを 作成した。 グループ作成 (15min) 全体にチームのテーマを共有し、一緒に取 り組めそうなチーム同士でくっついたり、	

		自分の取り組みたいことにより近いチームに移籍するなどを行い、最大6人のグループを作成した。	
15:45	16:00	休憩	
16:00	16:20	グループにて自己紹介 改めてグループにて自己紹介と自分のアイデアの共有を行った。	
16:20	16:50	次回フィールドワークでの確認ポイントを見つける グループのアイデアをブラッシュアップするにあたり、次回のワークショップで押さえておくべきフィールドワークの確認点や視点を、エリアマップに付箋でメモを行った。	
16:50	17:00	おわりに アンケートと次回ワークショップのご案内 集合写真の撮影を行った	

アンケート結果

ワークショップに参加してみていかがでしたか？ (満足度を5段階でご記入ください)



(参加者25人中19人回答)

- いろいろ意見が出て楽しかったです。
- 新たな気づきができた。
- 明確なものはないのですが、自身のなかで町づくりの基準をもう少し考えていられればよかったなと思います。
- テーマを詰めるまでのスピードが早く、少々難易度が高かった印象
- 一緒に板橋をよくしたい方々と繋がりができて嬉しいです
- 様々な人の意見が聞けて、参考になった。
- 他の板橋区の住民の感想、意見を聞けて、さまざまなアイデアを知ってよかったです
- 地域について今まで知らなかったことを多く知ることができた。自分の関心と他の人の関心の共通点と違いを知ることができた。
- さすがプロの組織作りの運営だと思いました。うまいきそうですね。 自分も出来ることはやっていきたいと思います。
- 自分と同じ、東西の交通を考えた人がいて、よかった。
- 沢山意見の交換ができて良かったです。
- 板橋のことを本気で考えている人が集まっていたこと！
- 共感や自分にないアイデアなどのインスパイアがあった
- 板橋駅周辺、そして板橋区についてとても有意義なお話が出来たため。関連して地元トークを純粋に楽しめた。
- 板橋の住民以外の方も板橋のまちづくりに関心を持っていただけていることが知れてよかった。時間配分に検討の余地があると思いました。
- みなさんが、板橋をよくしたいという想いが伝わり、いろいろな意見がでて楽しかったです。話しながら、頭に次から次へと浮かんだことを言いましたが、みなさんが快く受け止めてくださり、感謝でした。
- 他の方たちと板橋を変えたいと言うアイデアを話し合えてよかった
- 西口周辺に暮らしている方の参加が少なかったのでは。
- グループになってからのワークでは、板橋に詳しいのみならず人脈も豊富な方々のおかげで、ポイントの洗い出しや構想が捗りました。
- ワークショップ自体はとても楽しかったのですが、同じチームの人だけでなく、ほかのチームのみなさまと話したいなと思いましたので一点引かせてもらいました。すみません。





その他資料・ツール

- ワークショップツール：[印刷資料_0722板橋WS. pdf](#)
- 投影資料：[最終投影スライド_0722板橋WS. pdf](#)
- 香盤表・備品リスト：[板橋エリマネWS 香盤表/備品リスト](#)
- 会場レイアウト：[会場レイアウト_行動指針_0722板橋WS. pdf](#)

第2回「街歩きを通じてアイデアを更新する」

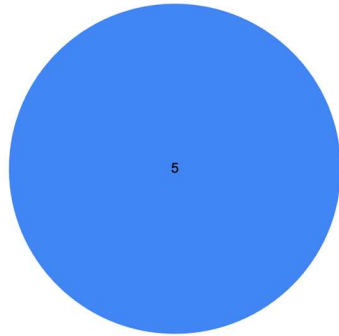
- 実施日時：2023年9月2日（土）15:00-19:00
- 実施場所：下板橋駅前集会所

14:30	15:00	開場・受付	
15:00	15:15	はじめに・インプロ はじめに (10min) 改めてワークショップのゴールイメージ(案)と、1回目WSの振り返り、今回の流れ、3回目までのゴールを説明した。 インプロ (5min) ワンワード：1人1分節ずつ言葉を言っていく、グループで協力して一つのストーリーを作っていくインプロを行った。 目的：自分のアイデアに固執せず、相手のアイデアに乗りながら、予想と違うものになることも楽しむ雰囲気醸成した。	
15:15	15:30	街歩きの事前準備 WS1のチームテーマ・アイデアと街歩きの確認ポイントの振り返り 振り返りながら、前回チームのテーマをまとめた際に抜け落ちてしまったアイデアを付箋で追加した。 街歩きの確認ポイントをメモ チームで確認したいポイントを街歩きで網羅できるよう、手持ちのボードの確認シートにメモした。	 
15:30	16:30	街歩き チームごとに街歩きを実施 まちのコンシェルジュ（区職員）にエリアのわからないところがあれば質問を行いながら、チームで実現したいアイデアに活用できる場所、また街の資源や課題を探すフィールドワークを行った。	
16:30	16:40	休憩	

16:40	17:10	アイデアブラッシュアップ 街歩きの発見をマップにする (20min) 街歩きで見つけた資源・魅力、懸念・課題、アイデアを各チームのマップに付箋とカラーペン、イラストを用いて落とし込んだ。 アイデアシートで具体化 (10min) 街歩きを通して出てきたチームでのアイデアを改めて、アイデアシートで具体化を行った。	
17:10	17:50	アイデア共有 ワールドカフェによるアイデア共有 (40min) 目的（話す人）：アイデアを共有することでフィードバックや気づきをもらう 目的（聞く人）：自分のチームに持ち帰られる気づきを得て、他チームのアイデアにプラスになる資源を共有する	
17:50	18:10	アイデアブラッシュアップ 共有を通じて得たことを、チームで共有し、追加・修正があれば、赤ペンで記載した。	
18:10	18:25	全体共有 今回のワークショップを通して、1回目WSのアイデアがどうアップデートされたか、全体に向けた共有を行った。	
18:25	18:30	おわりに 次回のスケジュール・アンケート案内	
18:30	19:00	交流会	

アンケート結果

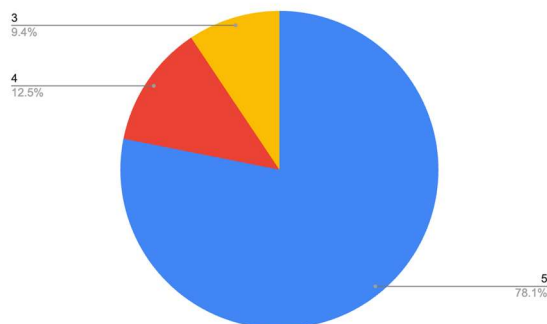
ワークショップに参加してみていかがでしたか？（満足度を5段階でご記入ください）



（参加者17人中7人回答）

- ワールドカフェ方式が新鮮でした。
- 地元詳しい方からいろいろなお話を伺えた。
- まち歩きを通して前回のアイデアを発展させることができた
- 漠然としたアイデアが段々と具体的になっていくのが面白い。
- 実際に歩いてみると新たな発見があった。
- ほかの人の意見に気付かされたことがあった。
- 第一回目では主に板橋駅西口についての案が出ていたが、フィールドワークを通して公園や駅と駅との間の道についての案が出てより広い視野で考えられるようになった。グループで話しながら街を歩くことが楽しく、面白い案も出て良かった。

今後の板橋駅西口エリアのまちづくり組織参加へのご関心について（ご関心を5段階でご記入ください）



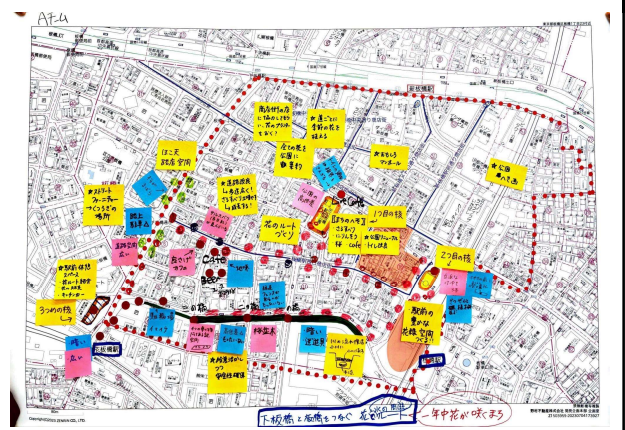
（参加者17人中7人回答）

- 企画やビジネスモデル検討、補助事業提案等でお力になればと存じます。
- 活動内容に興味があります。
- 地域を盛り上げる活動に携わってみたい。
- 企画・運営に興味があります。
- ワークショップでの作業がどのように練り上げられるのか？ また、廃棄されていくのか？単なる話題なのか、実を結んでいく話題になるのか、その境界に興味を惹かれる。現時点での観察力なのか、物指なのか、判断力なのか、一種のお祭り感覚なのか、近い将来への希望なのか。明確にできないながらも、その辺りの雰囲気？が味わえたら。
- 企画・運営側に興味がある

チームごとのアイデア

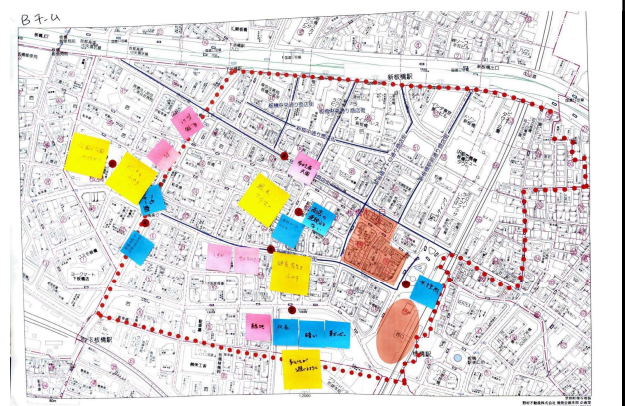
A. お花見ルートで人を呼び込む

- コア①バーリントン公園の活性化
- コア②駅前の3本けやきの活用
- 駅をつなぐ明るい緑道・桜並木
- 2つのコアをつなぐ花ルート



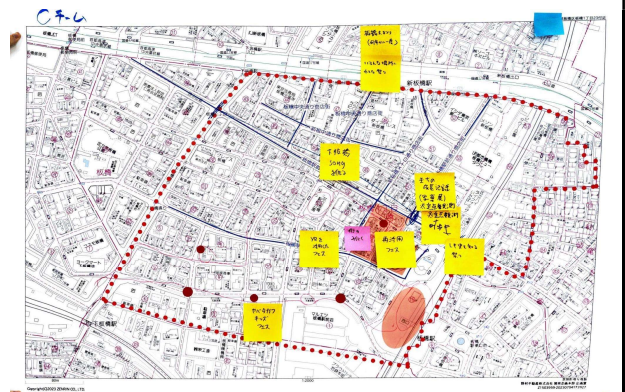
B. 子どもや若者がつくるいたばしブランドのまちづくり

- ベンチを増やそう
- 健康器具で町づくり
- 遊園□農園（植物園）
- 歩行者天国飛脚駅伝イベント
- 週末でやるフリーマーケットと歩行者天国キッズフェス



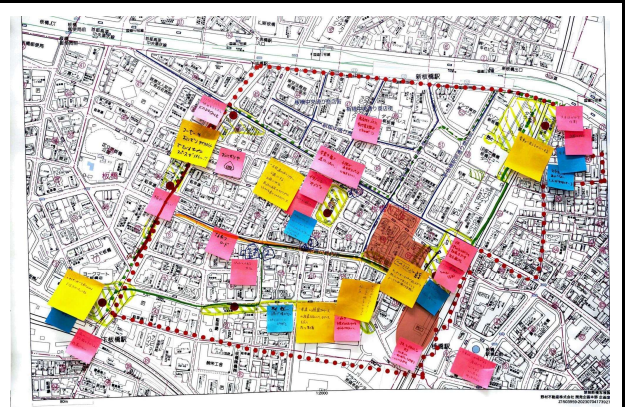
C. フェス

- 板橋RPG化
- フェステーマソングをつくる
- 谷端川キッズフェス
- まちの成長記録（写真撮影+街歩き+VR化!）
- 一品市（子どもの製作物・本）
- 下板橋VRfes ～今昔物語～ 未来も



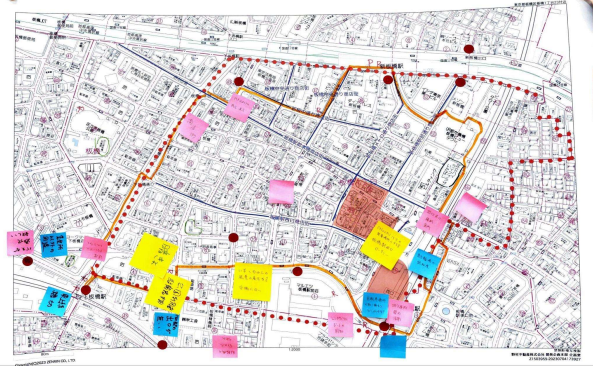
D. 板橋の新しい玄関口をつくる

- キッチンカーを引き込めるイベントスペース
- 押し活（イタノハシくん）
- 子供を見守れるカフェのある公園
- 歩道と遊園スペースの段差をなくし、スペースを広く、花を整備
- 電車が見える公園の再活用



E. ラクチン

- おすすめ移動手段の周知&案内
- 地下道壁面のキャンパス化（アート・マンガ）
- 乗り換えルートにおもしろマンホール
- 楽しく便利なバス路線の整備
- 乗り換えルートごとの独自性アピール「○の道」






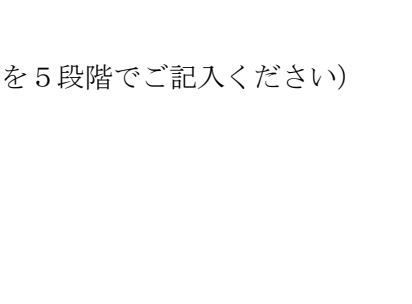
その他資料・ツール

- ワークショップツール：[WS#2 ワークショップツール.pdf](#)
- 出席名簿：[WS#2 出席名簿.pdf](#)
- 投影資料：[WS#2 投影スライド.pdf](#)
- 香盤表・行動指針：[WS#2 香盤表+行動指針.pdf](#)

第3回「未来を描き、実現に向けてアイデアを具体化する」

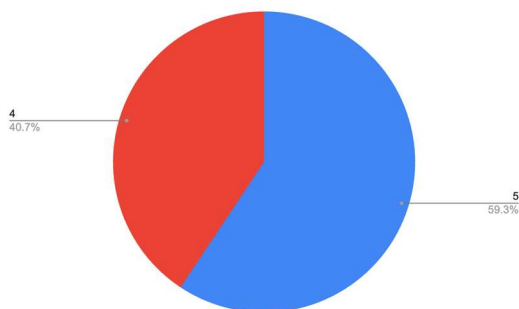
- 実施日時：2023年10月28日（土）14:00-17:00
- 実施場所：下板橋駅前集会所

13:30	14:00	開場・受付	
14:00	14:20	はじめに・アイスブレイク はじめに (10min) 区職員より、今後のエリアマネジメントの方針を説明。ファシリテーターより前回の振り返りと今回のワークについて説明。 アイスブレイク (10min) 今後のチームビルディングや相互理解を目的として、「実は〇〇なんです」ゲームを行った。自己紹介として自分の要素を3つと嘘を1つ書き、チームメンバーに嘘を当ててもらおうゲームを行なった。	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: right;">嘘</p> <p>てらまり</p> <p>猫アレルギー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テコンドーができる ・ピーマンが好き ・愛知県出身 </div>
14:20	15:55	ロードマップ作成 10年後の理想の姿「00なまち板橋駅西口エリア」を言語化 チームごとに理想のまちの言語化を行い、ロードマップのゴールの認識合わせを行った。 個人でロードマップを作ってみる チームのゴールに向かって目指す状態とそのためアクションをまずは個人で考えてもらった。 チームで一つのロードマップをつくる 個人のロードマップで考えた状態・アクションをシェアしながらチームごとにロードマップを作成。 ファーストステップを決める 10年後の状態を目指し、最初に行うべきファーストステップをチームごとに1つに決定した	
15:55	16:45	板橋の虎 プレゼンテーション準備 チームごとにファーストステップの詳細を話し合い、ヒトモノカネ図解を含んだプレゼンシートを作成した。 プレゼンテーション 各チーム自分たちのチームのやりたいことについて発表し、現在足りてないリソースについて協力を訴えた。 視聴者は手伝えること・紹介できる人など貢献できることがあれば、「りんりんカード」に記載して発表チームにプレゼントを行った。	

			
16:45	16:55	各チーム振り返り チームごとにこれまでのアイデアの振り返りを行い、サブファシリテーターからまちづくり事務局メンバー募集のチラシを案内した。	
16:55	17:00	おわりに アンケートを案内	
17:00	17:30	交流会	

アンケート結果

1. ワークショップに参加してみたいかがでしたか？（満足度を5段階でご記入ください）

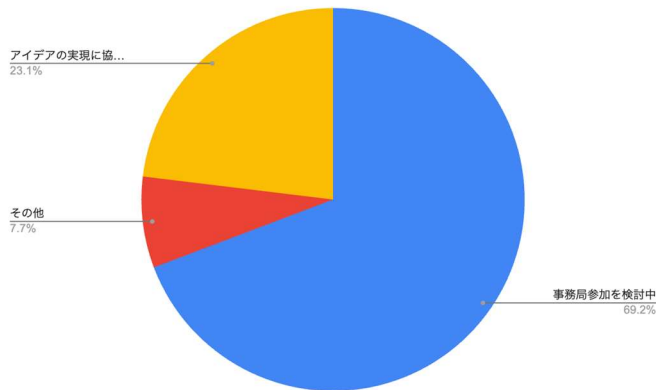


（参加者14人中13人回答）

- 漠然としたイメージを具体化していく経験ができて楽しかった。
- 板橋のまちづくりに興味を持つ方が大勢いることに驚いた。
- もっと町を理解できた、他のグループのアイデアも面白かった
- 3回のワークショップを通じて場が温まってきたと感じました。今回で終わりなのが残念です。
- 地元でコネクションを持っている人が多く、コンセプトさえちゃんと作ればなんでもできるなと思えました！
- やることが明確でわかりやすかったです。
- 短期間で参加者全員でアイデアを具体化する場に参加できてとても刺激的でした。また板橋について様々な角度から知るきっかけになりました。

- アイデアをかたちにして具体的なロードマップに落とし込む過程がとても良かったです。
- 何年後にどういうふうになりたいか、どういうことをしたいかという事を具体化していくにあたって、最終的な目標感が自分の中でふわっとしていたこともあってなかなか文字に起こすことが出来なかった。ただ、チームのみんなで書いたことを集めて見てみると自分の中でふわっとしていたことを他の人が言語化してくれていたりして上手くチームとしての案をまとめることができた。

2. 今後の板橋駅西口エリアのまちづくり組織参加へのご関心について（ご関心を5段階でご記入ください）

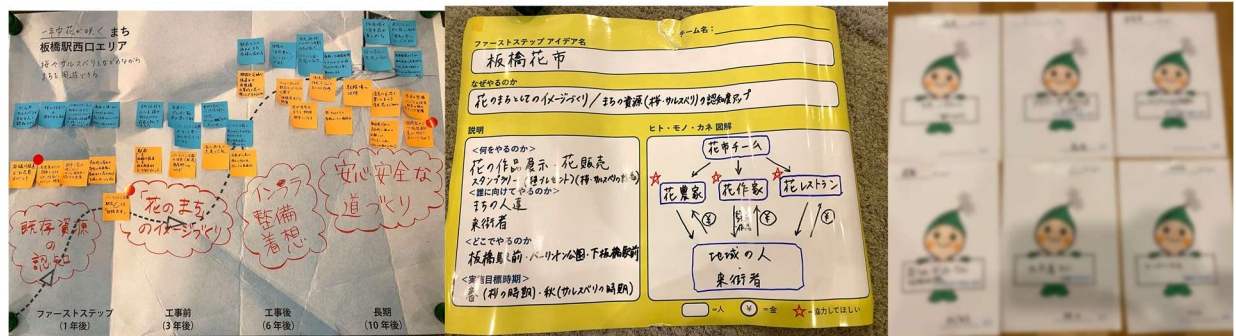


(参加者14人中13人回答)

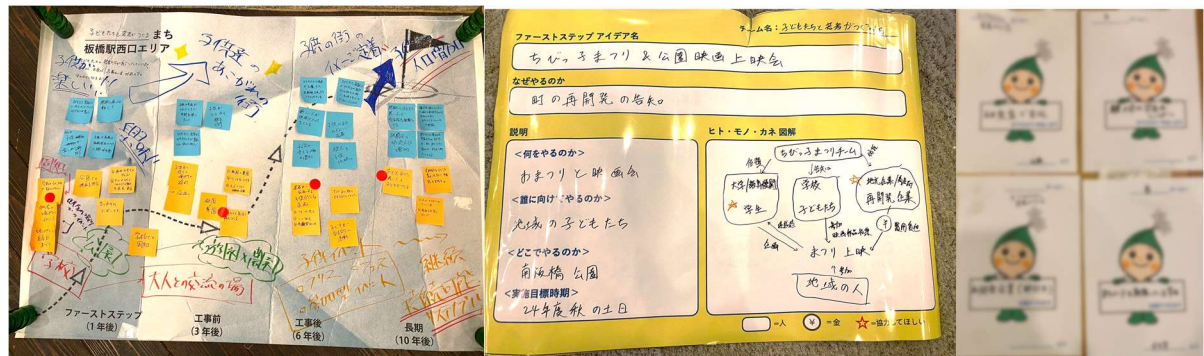
- まちづくり事務局の参加を検討中 69.2%
- まちづくり事務局に関心はないがアイデアの実現に協力/参加したい 23.1%
- その他 7.7%

チームごとのアイデア

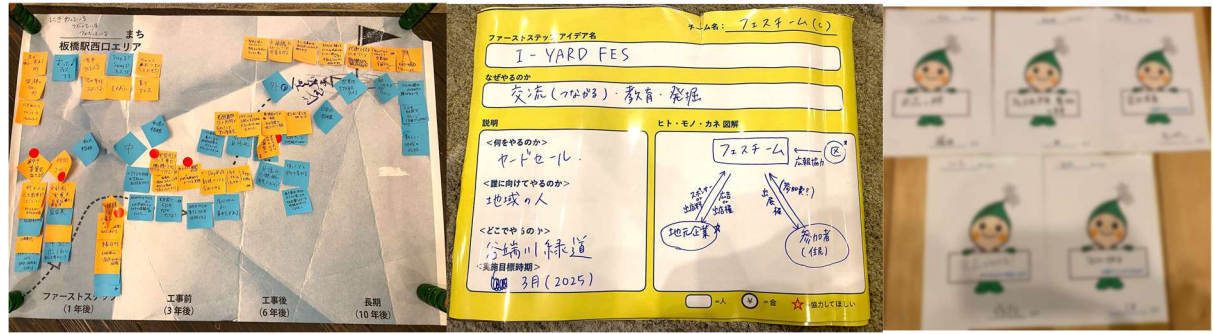
A. 一年中花が咲くまち



B. 子どもたちと若者がつくるまち



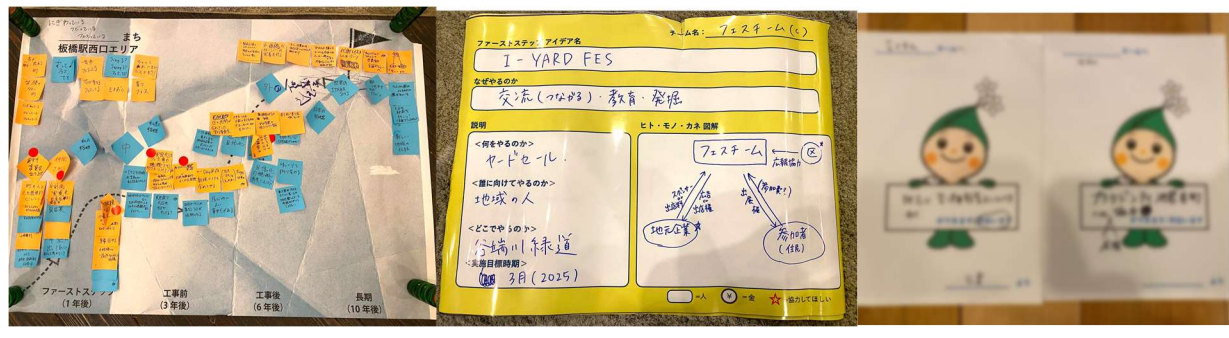
C. 賑わっている、集っている、フェスっているまち



D. 板橋の玄関となるまち



E. 楽に楽しく移動できるまち



その他資料・ツール

- ワークショップツール：[WS#3 ワークショップツール.pdf](#)
- 出席名簿：[WS#3 出席名簿.pdf](#)
- 投影資料：[WS#3 投影スライド.pdf](#)
- 香盤表・行動指針：[WS#3 香盤表+行動指針.pdf](#)

II. まちづくり事務局立ち上げ

1. まちづくり事務局キックオフ実施

- 実施日時：2023年11月11日（土）14:00-17:00
- 実施場所：板橋区役所
- 資料
 - i. [投影/配布資料](#)
 - ii. [レジュメ](#)
 - iii. [議事録](#)
 - iv. [自己紹介シート](#)



2. 会の要旨

- ・ 来年度以降の活動イメージの共有
 - ➡ エリアプラットフォームの他地区事例を基に説明。地域が主体となって進めていく事業であることを説明。
- ・ 直近でやるべき内容の確認
 - ➡ 主に国へ補助金申請する上で必要な項目を確認。
- ・ 今後の役割分担について
 - ➡ 事務局運営で必要となるポジションを確認。
事務局長、副事務局長、書記、日程調整、会場予約、印刷・設営など
- ・ 今後の連絡方法について
 - ➡ LINEにてグループを作成する。